

3 保護者アンケートのご意見より

今回も多くのご支援の声をいただきました。皆様の温かい御理解と御協力に感謝申し上げます。

- ・「いつも明るく心の通う学校づくりをありがとうございます。この中央小は子どもを安心して通わせられる学校だと思えます。」
- ・「子どもたちが落ち着いた環境で学習できるようご指導いただき感謝しています。」
- ・「授業で分からなかった所など、休み時間やプリントを使って指導頂き、親子で感謝しています。」
- ・「担任の先生が細かいところまでよく見てくれ、声をかけてくれているおかげで、子どもが頑張ってくれるようになりました。」
- ・「少しでも気になった所も見過ごさずことなく連絡を頂いており、とても感謝しております。学校と家庭で隔たりなく連携が取れているのでとても助かっています。」
- ・「落ち着いた環境の中で勉強できています。外国語を楽しく学習しているようです。先生方のご指導に感謝します。」
- ・「6月の運動会、感動しました。各学級の力いっぱいの姿は一人一人輝いていたし、悔しい涙も喜びも、クラスみんなと頑張った証です。すばらしかったです。」

等、力強いお言葉をありがたく思います。

御質問や改善点等についても、建設的な御意見をいただき、ありがとうございました。以下、すべてにお答えすることはできませんが、学校の考えをお知らせします。

(1)宿題・チャレンジノート〈自主学习ノート〉

宿題とチャレンジノートについては、多い・少ないも含めて量や質について様々な立場から御意見が寄せられました。

- ・家庭と学校が「家庭学習」を通して協力し合い、子どもの確かな学習習慣を形成し、学習意欲を引き出すために、4月当初に「家庭学習の手引き」と「自主学习の手引き」を配布しました。各家庭の事情に合わせた内容や方法を決めていただくための参考となるように作成しています。宿題やチャレンジノートに取り組む時の参考にしてください。
- ・宿題は学年主任を中心に話し合い、学年同一歩調で出しています。目安として、「学年×10分」ぐらいでできる量です。時期や個人差により多少の負担感の違いはあると思いますが、あまりにも負担が大きいと感じられた方は、担任に御相談ください。
- ・チャレンジノートは、競争ではありません。あくまでも自主的な学習に取り組むことをねらいとして2年生から実施しています。粘り強く練習を繰り返すノート、授業内容を掘り下げるノート、興味があることを調べるノート等々、内容も様々です。チャレンジノートを通して、自分に合った学習方法、内容を見付けて、学ぶ楽しさを感じてほしいと願っています。

(2)保護者との連絡

「持ち物の説明が不十分かなと感じる。」「担任の先生によって親身に話を聞いてもらえないことがあります。」「みつめカードでお伝えしたことに返信がほしいです。」

子どもたちや保護者に対してまだまだ配慮が足りないことがあり、申し訳なく思います。分からないことや疑問に感じたこと等、遠慮なく担任に確認してください。連絡帳も御活用ください。

昨年度もお知らせしましたが、みつめカードは、お子さんの学習の様子を確認するためのカードです。かつて連絡をやり取りした本読みカードとは趣旨が異なります。返信は連絡帳にさせていただきますので、御理解ください。

(3)生徒指導

「最近子どもが危険にさらされる事件が多く心配しております。（後略）」

最近のニュースを見ると、登下校時の御心配は当然なことだと思います。学校でも、1・2年生対象の防犯訓練、学校全体での不審者防犯訓練、教職員の防犯研修、教員やPTAによる登下校時の見守りや通学路の点検などを行っています。また、子どもたちが安全に生活できるように協力してくださっている地域の方々もいます。御家庭でも、子どもたち自身が危険を回避する力を身に付けられるように、登下校の仕方・放課後の遊び方についてももう一度話し合ってください。これからも、学校と家庭、地域の皆さんと連携して富士北地区の子どもたちの安全に取り組んでいきたいと思っております。まず「命ありき」です。

(4) 学校行事

「遠足は行事に取り入れてほしいです。」「クラブの回数が少なすぎに思う。」「全体的に運動会の内容が安全すぎてつまらないものになってしまった。」「授業参観は2時間目～5時間目の間の来られる時間帯にしていただけると助かります。」「本年度は、色々なことが変わりましたが、それについての説明がない。」「授業時間やスケジュールが子どもの負担になっている。」など、新学習指導要領に対応した取り組みを中心に多くの御意見をいただきました。

平成32年度より、3・4年生に外国語活動、5・6年生に外国語科が入ってきます。今までと比べて単純に1年間で35時間分の授業が増えます。本校では先取りして、本年度から35時間増えた授業を実施しています。その時間を生み出すために6時間の日を増やしたり、行事を精選したりしました。遠足・クラブ等を昨年度並みに実施すると、1週間の6時間授業が更に増えることとなります。行事の意義もありますが、一方で子どもの体力や集中力等を考えると、6時間の日をなるべく減らしたい。学校も悩んでいます。良い案があれば御意見をお寄せください。

運動会の組体操やむかで競争については、文部科学省から安全に実施するよう通達が出され、富士市でも安全指導指針が作成されました。本校でもその指針に沿って工夫して行っています。御理解ください。

今回は、悪天候のため授業参観が中止になってしまいました。子どもたちも保護者の皆様も楽しみにされていたと思いますが、日程が立て込んでいて代替えができませんでした。先生方も熱心に準備をしていたので、同じように残念な気持ちです。1日授業参観は、かえって参観しにくいという他校の例もあります。御意見をお聞かせください。なお、学校は常に開かれていますので、いつ参観して下さっても大丈夫です。担任の先生と連絡を取り合って、学校にお越しください。

本年度の変更について、学校便りで理由を説明すると共に、学校行事を2月下旬にホームページに載せ、4月にPTA総会で教頭先生から変更点をお話ししましたが、保護者の皆様や子どもたちにとって、十分な説明ではなかったことを申し訳なく思っています。みんなでより良い富士中央小にしていく視点に立って、保護者の皆様の意見を反映する方法を検討したいと思っております。

(5) 学校施設

「教室にある壁扇風機では、暑さでぼーっとしてしまう。昔の暑さとは違うので暑さ対策を考えてほしい。」「放課後、安全な外遊びをさせたいため。学校の校庭を開放してほしい。」

エアコンについては、設置費用や維持費に、大変な経費がかかるとの試算ですが、富士市でも2年後をめどに小中全校の普通教育に設置との方針が打ち出されました。たとえばエアコンが設置されたとしても、登下校の心配もありますので、暑さ対策には工夫が必要と考えています。

放課後の校庭開放はしています。安全安心のために、下校時刻は決まっていますので、一度家に帰ってから、帰宅時刻（夏場5時、冬場4時半）を守る等、ルールの中で使用してください。なお、普段の日は児童クラブが一部利用しています。土日は、施設利用に貸し出しをしていますので、使用できない日もあります。

(6) その他

「子どもの教科書の『置き勉』について全国的にも少しずつ進んできているようですが、宿題になりそうもないものは、学校に置かせてもらえたらと思う。」

8月28日付「暑さ対策について」のお便りでもお伝えしましたが、本校では道徳・保健等の教科書や家庭学習に必要な教科書やノート類は、学校に置いていくようにしています。持ち物管理が難しくなることから、御家庭でも忘れ物がないようお子さんと確認をお願いします。

その他、ホームページの充実、PTA活動の剪定作業の安全への配慮、リサイクルコンテナの設置、授業時数が増えた分、隔週での土曜日の授業検討、運動会や授業参観での保護者のマナー、家庭訪問での地区の順番の変更、食物アレルギーに関連した対応等々、今後も考えるべき貴重なご意見をいただいております。御提言、ありがとうございました。